

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年7月22日(2010.7.22)

【公表番号】特表2006-515841(P2006-515841A)

【公表日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2006-022

【出願番号】特願2004-559734(P2004-559734)

【国際特許分類】

C 07 C 251/38 (2006.01)  
C 07 D 207/34 (2006.01)  
C 07 D 231/16 (2006.01)  
A 61 K 31/4152 (2006.01)  
C 07 D 277/20 (2006.01)  
C 07 D 277/56 (2006.01)  
A 61 K 31/426 (2006.01)  
C 07 D 213/82 (2006.01)  
A 61 K 31/44 (2006.01)  
C 07 D 231/14 (2006.01)  
C 07 D 333/38 (2006.01)  
A 61 K 31/381 (2006.01)  
C 07 D 327/06 (2006.01)  
A 61 K 31/39 (2006.01)  
C 07 D 307/68 (2006.01)  
A 61 K 31/341 (2006.01)  
A 61 K 31/40 (2006.01)  
A 61 P 33/14 (2006.01)  
A 01 N 43/56 (2006.01)  
A 01 N 43/78 (2006.01)  
A 01 N 43/40 (2006.01)  
A 01 N 43/32 (2006.01)  
A 01 N 43/08 (2006.01)  
A 01 N 43/36 (2006.01)  
C 07 C 251/40 (2006.01)  
C 07 C 251/52 (2006.01)

【F I】

C 07 C 251/38  
C 07 D 207/34 C S P  
C 07 D 231/16  
A 61 K 31/4152  
C 07 D 277/56  
A 61 K 31/426  
C 07 D 213/82  
A 61 K 31/44  
C 07 D 231/14  
C 07 D 333/38  
A 61 K 31/381  
C 07 D 327/06  
A 61 K 31/39  
C 07 D 307/68

A 6 1 K	31/341
A 6 1 K	31/40
A 6 1 P	33/14
A 0 1 N	43/56
A 0 1 N	43/78
A 0 1 N	43/40
A 0 1 N	43/32
A 0 1 N	43/08
A 0 1 N	43/36
C 0 7 C	251/40
C 0 7 C	251/52

## 【誤訳訂正書】

【提出日】平成22年6月1日(2010.6.1)

## 【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

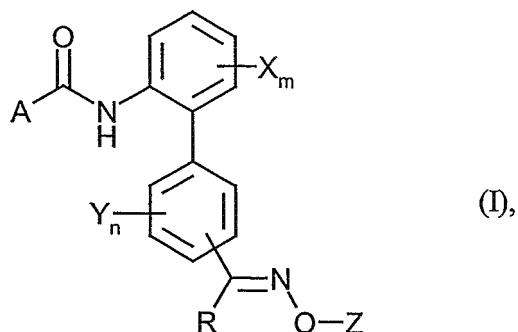
## 【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

## 【請求項1】

式(I)で示されるビフェニルカルボキサミド

## 【化1】



{式中、Rは水素原子、C<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>-アルキル基、又はいずれの場合にも1から7個の  
フ  
素、塩素及び/若しくは臭素原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>3</sub>-ハロアルキル基を表し、

ZはC<sub>3</sub>～C<sub>8</sub>-アルケニル基、C<sub>3</sub>～C<sub>8</sub>-アルキニル基、いずれの場合にも1から  
5個のフ  
素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>3</sub>～C<sub>8</sub>-ハロアルケニル基もしくはC<sub>3</sub>～C<sub>8</sub>-  
ハロアルキニル基を表すか、又は(C<sub>3</sub>～C<sub>8</sub>-シクロアルキル)(C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル)基を表し、

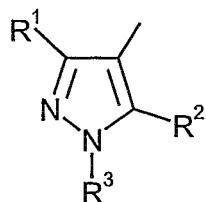
X及びYは互いに独立してハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、C<sub>1</sub>～C<sub>8</sub>-アルキル  
基、C<sub>1</sub>～C<sub>8</sub>-アルコキシ基、C<sub>1</sub>～C<sub>8</sub>-アルキルチオ基を表すか、いずれの場合にも  
1から13個のフ  
素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>-ハロアルキル基、  
C<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>-ハロアルコキシ基又はC<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>-ハロアルキルチオ基を表し、

mは0、1、2、3又は4を表し(但し、mが2、3又は4を表す場合には、xは同一  
であるか又は異なる基を表す。)、

nは0、1、2、3又は4を表し(但し、nが2、3又は4を表す場合には、yは同一  
であるか又は異なる基を表す。)、及び

Aは次式

## 【化2】



(式中、R<sup>1</sup>は水素原子、シアノ基、ハロゲン原子、ニトロ基、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基、C<sub>3</sub>～C<sub>6</sub>-シクロアルキル基、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルコキシ基、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキルチオ基、アミノカルボニル基、アミノカルボニル-C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又はいずれの場合にも1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-ハロアルキル基、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-ハロアルコキシ基もしくはC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-ハロアルキルチオ基を表し、

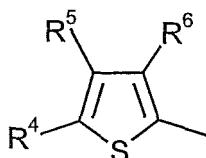
R<sup>2</sup>は水素原子、ハロゲン原子、シアノ基、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルコキシ基又はC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキルチオ基を表し、及び

R<sup>3</sup>は水素原子、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基、ヒドロキシ-C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基、C<sub>2</sub>～C<sub>6</sub>-アルケニル基、C<sub>3</sub>～C<sub>6</sub>-シクロアルキル基、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキルチオ-C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルコキシ-C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか、又はいずれの場合にも1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-ハロアルキル基、ハロ(C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキルチオ-C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル)基もしくはハロ(C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルコキシ-C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル)基を表すか、又はフェニル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

## 【化3】



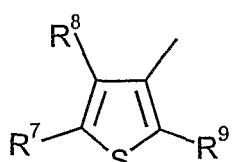
(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は互いに独立して水素原子、ハロゲン原子、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか、又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表し、

R<sup>6</sup>はハロゲン原子、シアノ基又はC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか、いずれの場合にも1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-ハロアルキル基もしくはC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-ハロアルコキシ基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

## 【化4】



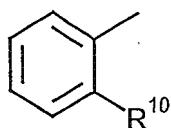
(式中、R<sup>7</sup>及びR<sup>8</sup>は互いに独立して水素原子、ハロゲン原子、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか、1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表し、及び

R<sup>9</sup>は水素原子、ハロゲン原子又はC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

【化5】

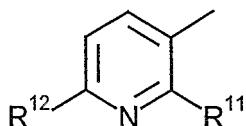


(式中、R<sup>1~0</sup>は水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシル基、シアノ基、C<sub>1</sub>~C<sub>6</sub>-アルキル基を表すか、いずれの場合にも1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルコキシ基もしくはC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキルチオ基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

【化6】



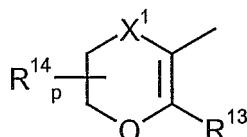
(式中、R<sup>1~1</sup>はハロゲン原子、ヒドロキシル基、シアノ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルコキシ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキルチオ基を表すか、いずれの場合にも1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルコキシ基もしくはC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキルチオ基を表し、及び

R<sup>1~2</sup>は水素原子、ハロゲン原子、シアノ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルコキシ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキルチオ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキルスルフィニル基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキルスルホニル基を表すか又はいずれの場合にも1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基もしくはC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルコキシ基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

【化7】



(式中、R<sup>1~3</sup>はC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表し、

R<sup>1~4</sup>はC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表し、

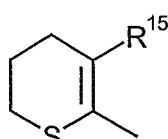
X<sup>1</sup>はS(硫黄)を表すか、SO、SO<sub>2</sub>又はCH<sub>2</sub>を表し、及び

pは0、1又は2を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

【化8】

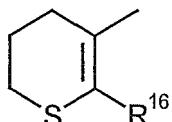


(式中、R<sup>1~5</sup>はC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

【化9】

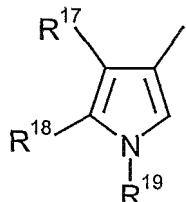


(式中、R<sup>1~6</sup>はC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

【化10】



(式中、R<sup>1~7</sup>はハロゲン原子、シアノ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表し、

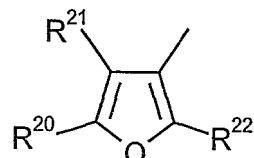
R<sup>1~8</sup>は水素原子、ハロゲン原子、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表し、

R<sup>1~9</sup>は水素原子、シアノ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基、1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルコキシ-C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基、ヒドロキシ-C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキルスルホニル基、ジ(C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル)アミノスルホニル基、C<sub>1</sub>~C<sub>6</sub>-アルキルカルボニル基又は場合により置換されていてもよいフェニルスルホニル基もしくはベンゾイル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

【化11】



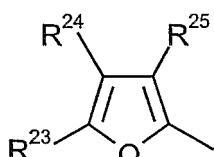
(式中、R<sup>2~0</sup>及びR<sup>2~1</sup>は互いに独立して水素原子、ハロゲン原子、アミノ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表し、及び

R<sup>2~2</sup>は水素原子、ハロゲン原子、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

【化12】



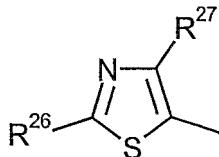
(式中、R<sup>2~3</sup>及びR<sup>2~4</sup>は互いに独立して水素原子、ハロゲン原子、アミノ基、ニトロ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表し、及び

R<sup>2~5</sup>は水素原子、ハロゲン原子、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個の

ハロゲン原子を有する C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - ハロアルキル基を表す。 )  
で示される基を表すか、又は

A は次式

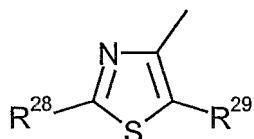
【化 1 3】



[式中、R<sup>2~6</sup> は水素原子、ハロゲン原子、アミノ基、C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキルアミノ基、ジ - (C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> アルキル)アミノ基、シアノ基、C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキル基を表すか又は 1 から 5 個のハロゲン原子を有する C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - ハロアルキル基を表し、及び  
R<sup>2~7</sup> はハロゲン原子、C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキル基を表すか又は 1 から 5 個のハロゲン原子を有する C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - ハロアルキル基を表す。 ]  
で示される基を表すか、又は

A は次式

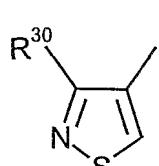
【化 1 4】



[式中、R<sup>2~8</sup> は水素原子、ハロゲン原子、アミノ基、C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキルアミノ基、ジ - (C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキル)アミノ基、シアノ基、C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキル基を表すか又は 1 から 5 個のハロゲン原子を有する C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - ハロアルキル基を表し、及び  
R<sup>2~9</sup> はハロゲン原子、C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキル基を表すか又は 1 から 5 個のハロゲン原子を有する C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - ハロアルキル基を表す。 ]  
で示される基を表すか、又は

A は次式

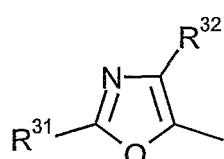
【化 1 5】



(式中、R<sup>3~0</sup> はハロゲン原子、C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキル基を表すか又は 1 から 5 個のハロゲン原子を有する C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - ハロアルキル基を表す。 )  
で示される基を表すか、又は

A は次式

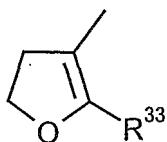
【化 1 6】



(式中、R<sup>3~1</sup> は水素原子又は C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキル基を表し、及び  
R<sup>3~2</sup> はハロゲン原子又は C<sub>1</sub> ~ C<sub>4</sub> - アルキル基を表す。 )  
で示される基を表すか、又は

A は次式

## 【化17】

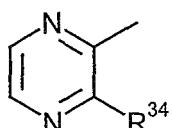


(式中、R<sup>3</sup><sub>3</sub>はC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aは次式

## 【化18】



(式中、R<sup>3</sup><sub>4</sub>は水素原子、ハロゲン原子、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基を表すか又は1から5個のハロゲン原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表す。}。

## 【請求項2】

Rが水素原子、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル基又はいずれの場合にも1から7個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>3</sub>-ハロアルキル基を表し、

ZがC<sub>3</sub>～C<sub>6</sub>-アルケニル基、C<sub>3</sub>～C<sub>6</sub>-アルキニル基、いずれの場合にも1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>3</sub>～C<sub>6</sub>-ハロアルケニル基もしくはC<sub>3</sub>～C<sub>6</sub>-ハロアルキニル基を表すか、又は(C<sub>3</sub>～C<sub>6</sub>-シクロアルキル)-(C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキル)基を表し、

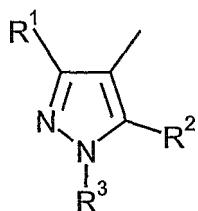
X及びYは互いに独立して弗素原子、塩素原子、臭素原子、シアノ基、ニトロ基、C<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>-アルキル基、C<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>-アルコキシ基、C<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>-アルキルチオ基を表すか、それぞれ1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>2</sub>-ハロアルキル基、C<sub>1</sub>～C<sub>2</sub>-ハロアルコキシ基又はC<sub>1</sub>～C<sub>2</sub>-ハロアルキルチオ基を表し、

mが0、1、2又は3を表し(但し、mが2又は3を表す場合には、xは同一であるか又は異なる基を表す。)、

nが0、1、2又は3を表し(但し、nが2又は3を表す場合には、yは同一であるか又は異なる基を表す。)、及び

Aが次式

## 【化19】



(式中、R<sup>1</sup>は水素原子、シアノ基、弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、メチル基、エチル基、イソプロピル基、シクロプロピル基、メトキシ基、エトキシ基、メチルチオ基、エチルチオ基、アミノカルボニル基、アミノカルボニルメチル基、アミノカルボニルエチル基を表すか、いずれの場合にも1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>2</sub>-ハロアルキル基、C<sub>1</sub>～C<sub>2</sub>-ハロアルコキシ基、トリフルオロメチルチオ基又はジフルオロメチルチオ基を表し、

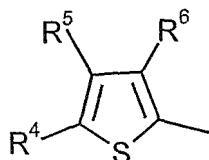
R<sup>2</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、メチル基、エチル基、メトキシ基、エトキシ基、メチルチオ基又はエチルチオ基を表し、及び

$R^3$  は水素原子、メチル基、エチル基、 $n$ -プロピル基、イソプロピル基、ヒドロキシメチル基、ヒドロキシエチル基、シクロプロピル基、シクロペンチル基、シクロヘキシル基を表すか、1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1$ ~ $C_2$ -ハロアルキル基を表すか又はフェニル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化20】



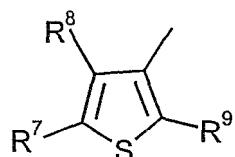
(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は互いに独立して水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1$ ~ $C_2$ -ハロアルキル基を表し、及び

$R^6$ は弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、シアノ基、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1$ ~ $C_2$ -ハロアルコキシ基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化21】



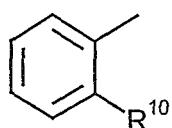
(式中、 $R^7$ 及び $R^8$ は互いに独立して水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1$ ~ $C_2$ -ハロアルキル基を表し、及び

$R^9$ は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基又はエチル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化22】

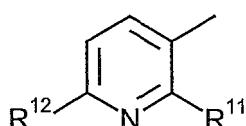


(式中、 $R^{10}$ は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、ヒドロキシル基、シアノ基、 $C_1$ ~ $C_4$ -アルキル基を表すか、いずれの場合にも1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1$ ~ $C_2$ -ハロアルキル基、 $C_1$ ~ $C_2$ -ハロアルコキシ基又は $C_1$ ~ $C_2$ -ハロアルキルチオ基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化23】



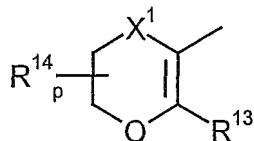
(式中、 $R^{1\sim 1}$  は弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、ヒドロキシリル基、シアノ基、 $C_1\sim C_4$ -アルキル基、メトキシ基、エトキシ基、メチルチオ基、エチルチオ基を表すか、いずれの場合にも1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1\sim C_2$ -ハロアルキル基、 $C_1\sim C_2$ -ハロアルコキシ基、トリフルオロメチルチオ基又はジフルオロメチルチオ基を表し、及び

$R^{1\sim 2}$  は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、シアノ基、 $C_1\sim C_4$ -アルキル基、メトキシ基、エトキシ基、メチルチオ基、エチルチオ基、 $C_1\sim C_2$ -アルキルスルフィニル基、 $C_1\sim C_2$ -アルキルスルホニル基を表すか、いずれの場合にも1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1\sim C_2$ -ハロアルキル基又は $C_1\sim C_2$ -ハロアルコキシ基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化24】



(式中、 $R^{1\sim 3}$  はメチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1\sim C_2$ -ハロアルキル基を表し、及び

$R^{1\sim 4}$  はメチル基又はエチル基を表し、

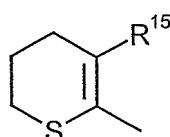
$X^{1\sim 1}$  はS(硫黄)を表すか、SO、SO<sub>2</sub>又はCH<sub>2</sub>を表し、及び

pは0、1又は2を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化25】

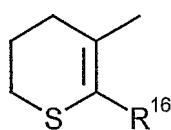


(式中、 $R^{1\sim 5}$  はメチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1\sim C_2$ -ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化26】

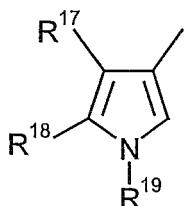


(式中、 $R^{1\sim 6}$  はメチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有する $C_1\sim C_2$ -ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化27】



(式中、R<sup>1~7</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、シアノ基、メチル基、エチル基、イソプロピル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表し、及び

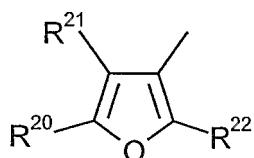
R<sup>1~8</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表し、及び

R<sup>1~9</sup>は水素原子、メチル基、エチル基、1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基、C<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-アルコキシ-C<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-アルキル基、ヒドロキシメチル基、ヒドロキシエチル基、メチルスルホニル基又はジメチルアミノスルホニル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化28】



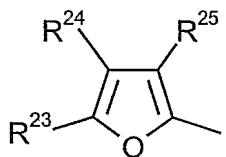
(式中、R<sup>2~0</sup>及びR<sup>2~1</sup>は互いに独立して水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、アミノ基、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表し、及び

R<sup>2~2</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化29】



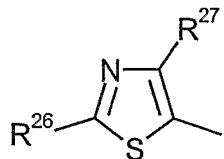
(式中、R<sup>2~3</sup>及びR<sup>2~4</sup>は互いに独立して水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、アミノ基、ニトロ基、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表し、及び

R<sup>2~5</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化 3 0】

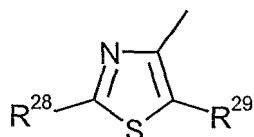


(式中、R<sup>2~6</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、アミノ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキルアミノ基、ジ-(C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル)アミノ基、シアノ基、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表し、及び

R<sup>2~7</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化 3 1】

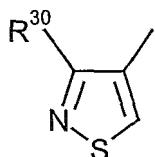


(式中、R<sup>2~8</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、アミノ基、C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキルアミノ基、ジ-(C<sub>1</sub>~C<sub>4</sub>-アルキル)アミノ基、シアノ基、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表し、及び

R<sup>2~9</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

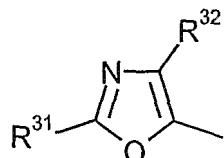
## 【化 3 2】



(式中、R<sup>3~0</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>~C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化 3 3】

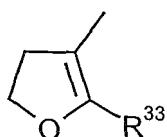


(式中、R<sup>3~1</sup>は水素原子、メチル基又はエチル基を表し、及び

R<sup>3~2</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基又はエチル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化34】

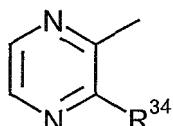


(式中、R<sup>33</sup>はメチル基、エチル基を表すか又は1から5個の弗素、塩素及び/又は臭素原子を有するC<sub>1</sub>～C<sub>2</sub>-ハロアルキル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化35】



(式中、R<sup>34</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基又はトリフルオロメチル基を表す。)

で示される基を表す、請求項1に記載の式(I)で示されるビフェニルカルボキサミド。

## 【請求項3】

Rが水素原子、メチル基、エチル基、イソプロピル基、tert-ブチル基を表し、Zがアリル基、2-ブテニル基、2-メチルアリル基、1-メチルアリル基、3-メチル-2-ブテニル基、プロパルギル基、2-ブチニル基、3-ブチニル基、2-メチル-3-ブチニル基、3,3-ジフルオロアリル基、3,3-ジクロロアリル基、シクロプロピルメチル基、シクロヘキシリメチル基を表し、

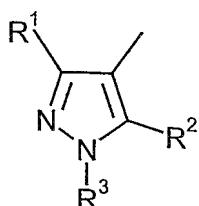
X及びYが互いに独立して弗素原子、塩素原子、臭素原子、シアノ基、ニトロ基、メチル基、エチル基、n-プロピル基、イソプロピル基、n-ブチル基、sec-ブチル基、イソブチル基、tert-ブチル基、メトキシ基、エトキシ基、メチルチオ基、トリクロロメチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基、ジフルオロメトキシ基、トリフルオロメトキシ基、トリフルオロメチルチオ基、ジフルオロクロロメチルチオ基を表し、

mが0又は1を表し、

nが0、1又は2を表し(但し、nが2を表す場合には、yは同一であるか又は異なる基を表す。)、及び

Aが次式

## 【化36】



(式中、R<sup>1</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、メチル基、エチル基、イソプロピル基、シクロプロピル基、メトキシ基、エトキシ基、メチルチオ基、エチルチオ基、モノフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基、トリクロロメチル基、トリフルオロメトキシ基、トリクロロメトキシ基、トリフルオロメチルチオ基又はジフルオロメチルチオ基を表し、及び

R<sup>2</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、メチル基、エチル基、メトキシ基、エトキシ基、メチルチオ基又はエチルチオ基を表し、及び

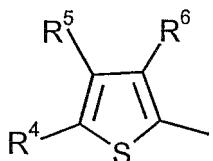
R<sup>3</sup>は水素原子、メチル基、エチル基、ヒドロキシメチル基、ヒドロキシエチル基、ト

リフルオロメチル基、ジフルオロメチル又はフェニル基を表す。 )

で示される基を表すか、又は

A が次式

【化 3 7】



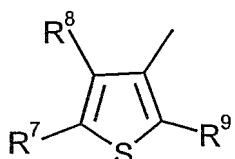
(式中、R<sup>4</sup> 及び R<sup>5</sup> は互いに独立して水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基、ジフルオロメチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル又はトリクロロメチル基を表し、及び

R<sup>6</sup> は弗素原子、塩素原子、臭素原子、シアノ基、メチル基、トリフルオロメチル基、トリフルオロメトキシ基、ジフルオロメトキシ基、ジフルオロクロロメトキシ又はトリクロロメトキシを表す。 )

で示される基を表すか、又は

A が次式

【化 3 8】



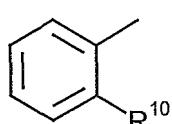
(式中、R<sup>7</sup> 及び R<sup>8</sup> は独立して互いに水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基、ジフルオロメチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表し、及び

R<sup>9</sup> は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基又はエチル基を表す。 )

で示される基を表すか、又は

A が次式

【化 3 9】

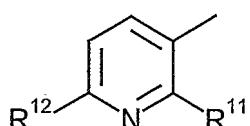


(式中、R<sup>10</sup> は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、ヒドロキシリル基、シアノ基、メチル基、エチル基、n - プロピル基、イソプロピル基、n - ブチル基、イソブチル基、sec - ブチル基、tert - ブチル基、ジフルオロメチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基、トリクロロメチル基、トリフルオロメトキシ基、ジフルオロメトキシ基、ジフルオロクロロメトキシ基、トリクロロメトキシ基、トリフルオロメチルチオ基、ジフルオロメチルチオ基、ジフルオロクロロメチルチオ基又はトリクロロメチルチオ基を表す。 )

で示される基を表すか、又は

A が次式

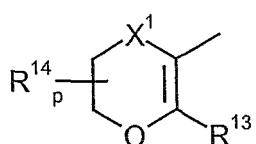
【化 4 0】



(式中、R<sup>1-1</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子、ヒドロキシル基、シアノ基、メチル基、エチル基、n-プロピル基、イソプロピル基、n-ブチル基、イソブチル基、sec-ブチル基、tert-ブチル基、メトキシ基、エトキシ基、メチルチオ基、エチルチオ基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基、トリクロロメチル基、トリフルオロメトキシ基、ジフルオロメトキシ基、ジフルオロクロロメチル基、メチルスルフィニル基、メチルスルホニル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基、トリクロロメチル基、トリフルオロメトキシ基、ジフルオロメトキシ基、ジフルオロクロロメトキシ又はトリクロロメトキシを表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化4-1】



(式中、R<sup>1-3</sup>はメチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表し、及び

R<sup>1-4</sup>はメチル基又はエチル基を表し、

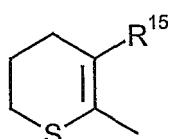
X<sup>1</sup>はS(硫黄)を表すか又はSO、SO<sub>2</sub>又はCH<sub>2</sub>を表し、及び

pは0、1又は2を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化4-2】

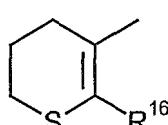


(式中、R<sup>1-5</sup>はメチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化4-3】

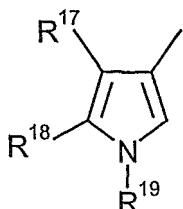


(式中、R<sup>1-6</sup>はメチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化44】



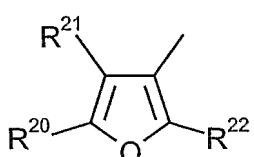
(式中、R<sup>17</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、シアノ基、メチル基、エチル基、イソプロピル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表し、

R<sup>18</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基又はトリクロロメチル基を表し、及び

R<sup>19</sup>は水素原子、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、メトキシメチル基、エトキシメチル基、ヒドロキシメチル基又はヒドロキシエチル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化45】

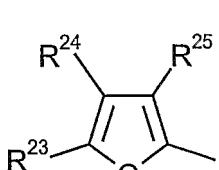


(式中、R<sup>20</sup>及びR<sup>21</sup>は互いに独立して水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表し、及び

R<sup>22</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化46】

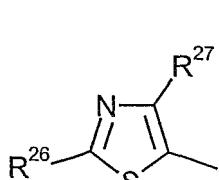


(式中、R<sup>23</sup>及びR<sup>24</sup>は互いに独立して水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、ニトロ基、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表し、及び

R<sup>25</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

## 【化47】

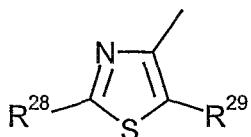


(式中、R<sup>2</sup>~R<sup>6</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、アミノ基、メチルアミノ基、ジメチルアミノ基、シアノ基、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表し、及び

R<sup>2</sup>~R<sup>7</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化48】

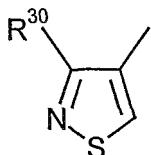


(式中、R<sup>2</sup>~R<sup>8</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、アミノ基、メチルアミノ基、ジメチルアミノ基、シアノ基、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表し、及び

R<sup>2</sup>~R<sup>9</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化49】

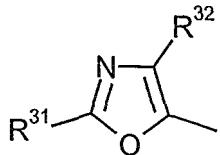


(式中、R<sup>3</sup>~R<sup>10</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

Aが次式

【化50】

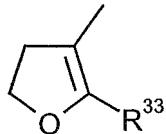


(式中、R<sup>3</sup>~R<sup>11</sup>は水素原子、メチル基又はエチル基を表し、及び

R<sup>3</sup>~R<sup>12</sup>は弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基又はエチル基を表す。)で示される基を表すか、又は

Aが次式

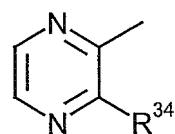
【化51】



(式中、R<sup>3</sup>~R<sup>13</sup>はメチル基、エチル基、トリフルオロメチル基、ジフルオロメチル基、ジフルオロクロロメチル基又はトリクロロメチル基を表す。)

で示される基を表すか、又は

A が次式  
【化 5 2】



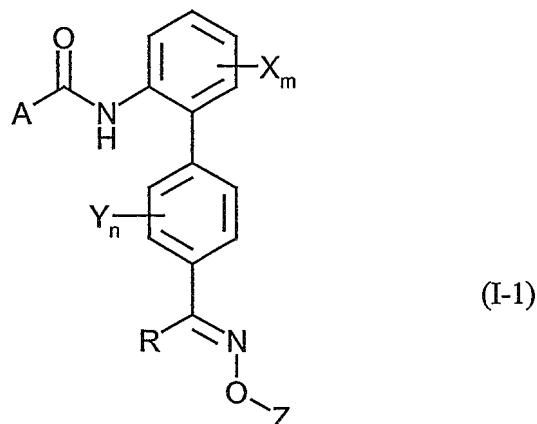
(式中、R<sup>3</sup>、R<sup>4</sup>は水素原子、弗素原子、塩素原子、臭素原子、メチル基、エチル基又はトリフルオロメチル基を表す。)

で示される基である、請求項1に記載の式(I)で示されるビフェニルカルボキサミド。

【請求項4】

式(I-1)

【化 5 3】



(式中、R、Z、X、Y、m、n及びAは請求項1から3のいずれか1項に定義した通りである。)

で示されるビフェニルカルボキサミド。

【請求項5】

請求項1に記載の式(I)で示されるビフェニルカルボキサミドの製造方法であって、  
a) 式(II)

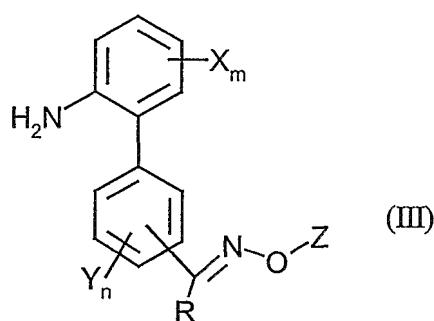
【化 5 4】



(式中、Aは請求項1で定義した通りであり及びGはハロゲン原子、ヒドロキシル基又はC<sub>1</sub>～C<sub>6</sub>-アルコキシ基を表す。)

で示されるカルボン酸誘導体を、式(III)

【化 5 5】

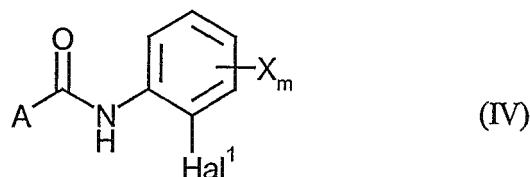


(式中、R、Z、X、Y、m及びnは請求項1で定義した通りである。)

で示されるアニリン誘導体と、適切ならば触媒の存在下で、適切ならば酸結合剤の存在下で及び適切ならば希釈剤の存在下で反応させるか、又は

b ) 式 ( IV )

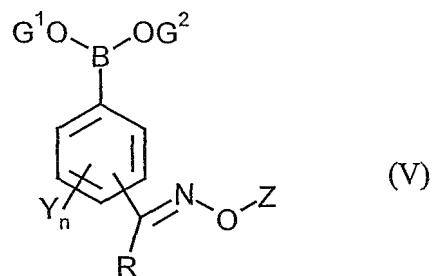
【化 5 6】



(式中、A、X及びmは請求項1で定義した通りであり、Hal<sup>1</sup>は臭素原子又はヨウ素原子を表す。)

で示されるカルボキサミド誘導体を、式(V)

【化 5 7】

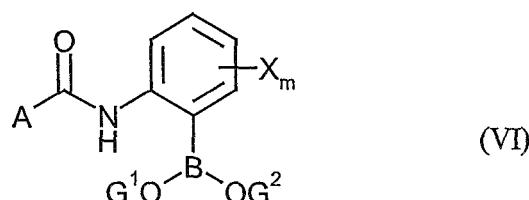


(式中、R、Z、Y及びnは請求項1で定義した通りであり及びG<sup>1</sup>及びG<sup>2</sup>はそれぞれ水素原子を表すか又は一緒になってテトラメチルエチレン基を表す。)

で示されるボロン酸誘導体と、触媒の存在下で、適切ならば酸結合剤の存在下で及び適切ならば希釈剤の存在下で反応させるか、又は

c ) 式 ( VI )

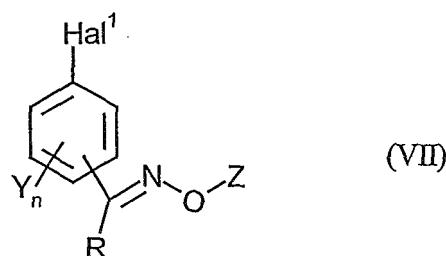
【化 5 8】



(式中、A、X及びmは請求項1で定義した通りであり及びG<sup>1</sup>及びG<sup>2</sup>はそれぞれ水素原子を表すか又は一緒になってテトラメチルエチレン基を表す。)

で示されるカルボキサミドボロン酸誘導体を、式(VII)

【化 5 9】

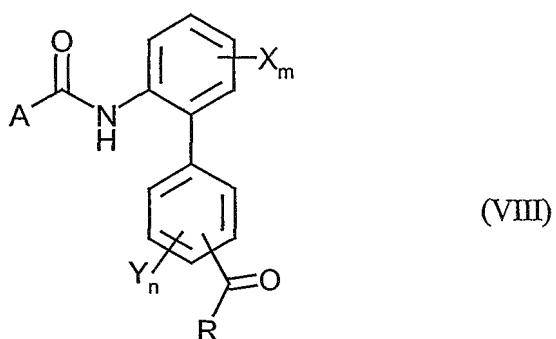


(式中、R、Z、Y及びnは請求項1で定義した通りであり、Hal<sup>1</sup>は臭素原子又はヨウ素原子を表す。)

で示されるフェニルオキシム誘導体と、触媒の存在下で、適切ならば酸結合剤の存在下で及び適切ならば希釈剤の存在下で反応させるか、又は

d ) 式 ( V I I I )

【化 6 0】



(式中、A、R、X、Y、m及びnは請求項1で定義した通りである。)

で示されるビフェニルアシル誘導体を、式(I X)

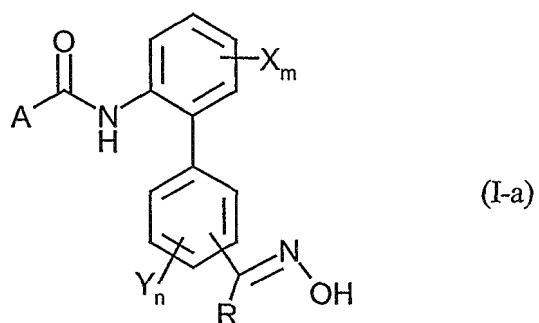
Z - O - NH<sub>2</sub> × HCl (IX)

(式中、Zは請求項1で定義した通りである。)

で示されるヒドロキシリルアミン誘導体と、適切ならば酸結合剤の存在下で及び適切ならば希釈剤の存在下で反応させるか、又は

e ) 式 ( I - a )

【化 6 1】



(式中、A、R、X、Y、m及びnは請求項1で定義した通りである。)

で示されるヒドロキシイミノ誘導体を、式(X)

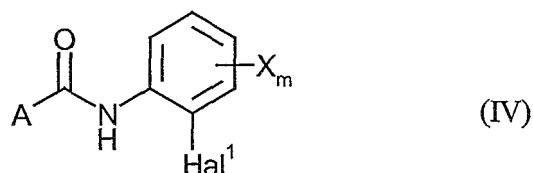
Z - E (X)

(式中、Zは請求項1で定義した通りであり、Eは塩素、臭素、ヨウ素原子、メタンスルホニル基又はp-トルエンスルホニル基を表す。)

で示される化合物と、適切ならば酸結合剤の存在下で及び適切ならば希釈剤の存在下で反応させるか、又は

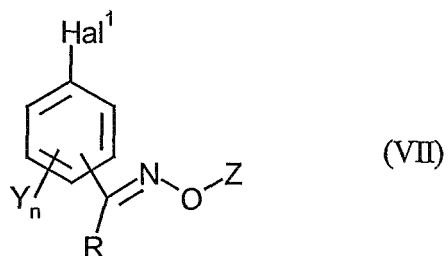
f ) 式 ( I V )

【化 6 2】

(式中、A、X及びmは請求項1で定義した通りであり及びHal<sup>1</sup>は臭素原子又はヨウ素原子を表す。)

で示されるカルボキサミド誘導体を、式(V I I )

## 【化63】



(式中、R、Z、Y及びnは請求項1で定義した通りであり、Hal<sup>1</sup>は臭素原子又はヨウ素原子を表す。)

で示されるフェニルオキシム誘導体と、パラジウム又は白金触媒の存在下で及び4, 4', 4'', 5, 5', 5'' - オクタメチル-2, 2' - ビス-1, 3, 2 - ジオキサボロランの存在下で、適切ならば酸結合剤の存在下で及び適切ならば希釈剤の存在下で反応させる

ことを特徴とする、請求項1に記載の式(I)で示されるビフェニルカルボキサミドの製造方法。

## 【請求項6】

增量剤及び/又は界面活性剤の他に、請求項1に記載の式(I)で示されるビフェニルカルボキサミドの少なくとも1種を含有してなることを特徴とする、望ましくない微生物の防除用組成物。

## 【請求項7】

望ましくない微生物を防除するための請求項1に記載の式(I)で示されるビフェニルカルボキサミドの使用。

## 【請求項8】

請求項1に記載の式(I)で示されるビフェニルカルボキサミドを望ましくない微生物及び/又はこれらの生息環境に施用することを特徴とする、望ましくない微生物の防除方法。

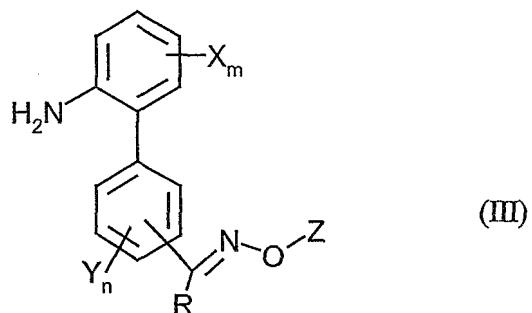
## 【請求項9】

請求項1に記載の式(I)で示されるビフェニルカルボキサミドを增量剤及び/又は界面活性剤と混合することを特徴とする、望ましくない微生物の防除用組成物の製造方法。

## 【請求項10】

式(III)

## 【化64】

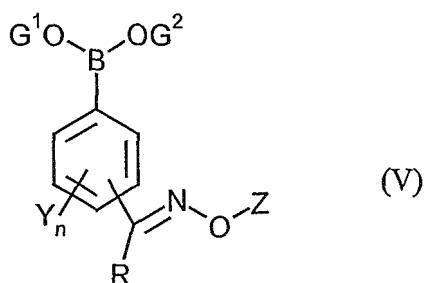


(式中、R、Z、X、Y、m及びnは請求項1で定義した通りである。)で示されるアニリン誘導体。

## 【請求項11】

式(V)

【化65】

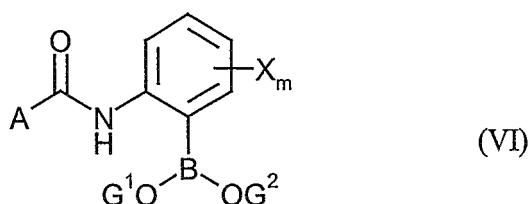


(式中、R、Z、Y及びnは請求項1で定義した通りであり及びG<sup>1</sup>及びG<sup>2</sup>はそれぞれ水素原子を表すか又は一緒になってテトラメチルエチレン基を表す。)で示されるボロン酸誘導体。

【請求項12】

式(VI)

【化66】

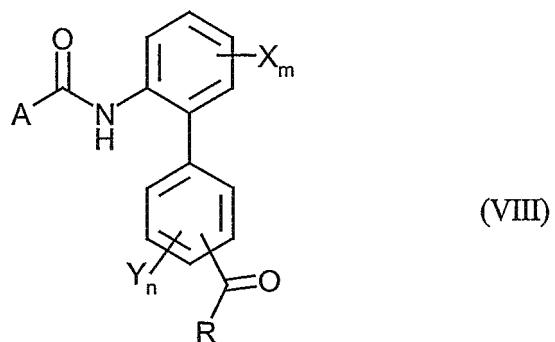


(式中、A、X及びmは請求項1で定義した通りであり及びG<sup>1</sup>及びG<sup>2</sup>はそれぞれ水素原子を表すか又は一緒になってテトラメチルエチレン基を表す。)で示されるカルボキサミドボロン酸誘導体。

【請求項13】

式(VII)

【化67】

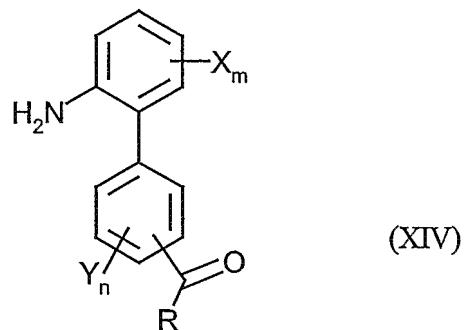


(式中、A、R、X、Y、m及びnは請求項1で定義した通りである。)で示されるビフェニルアシル誘導体。

【請求項14】

式(XIV)

【化 6 8】



(式中、R、X、Y、m及びnは請求項1で定義した通りである。)  
で示される2-ベンズアルデヒドアニリン誘導体。